



NO. 10

2026年（令和8年）

7月 13日

連日の暑さの中、子どもたちは暑さに負けず元気に過ごしています。

6月末から行っている水泳学習では、シャワーやプールの中で水の感触を楽しむところから始め、現在は、水慣れの動きや顔つけ、浮いたり潜ったりすることができるように頑張っています。

水泳学習以外にも、学期末の学習のまとめをがんばっています。担任一同、1学期の終業式の日まで元気に学校で過ごせるよう見守っていきたいと思います。



学習用具の持ち帰りについて

1学期に使用した学習用具を夏休み前に順次持ち帰りますので、各ご家庭でお子さんと確認をお願いします。ランドセルには、いつも黄色い手提げバックを入れておきましょう。

◆来週、図画工作科の時間に使用した絵の具道具を持ち帰ります。

夏休みの工作（絵画）で使用する児童もいますので、使用後は絵の具道具の中身を整理し、2学期に向けて整えておいてください。



筆用の「**豆雑巾**」の他に、水入れの下に敷いたり、水入れをゆすいだ際の**水気**をふいたりするための「**ふきん**」（雑巾）と、使ったパレットを入れて持ち帰る「**袋**」も絵の具道具に入れておいてください。（絵の具を使った日は、パレットを自宅で洗ってください。次の日には、きれいに洗ったパレットを袋に入れて再び持って来られるように、声かけをお願いします。）

◆算数・生活・図画工作・音楽・道徳・書写の教科書とノート、粘土・粘土板・算数セット（計算カード以外）は、学校で保管します。夏休みの間、家庭で使いたいものがありましたら、お申し出ください。



あさがお、ぐんぐん育っています！



↑

南校舎運動場側に置いてある「あさがおの鉢・受け皿」等には、児童の名前が書いてあります。

種がとれるまで、水やり等の世話・観察をさせてください。（夏休みの課題になっています。）

右下の写真は、2学期に作るあさがおりースの見本です。花が咲き終わり、種取りが終わる頃（まだ青い葉が何枚かついている時期に）右の写真のように、つるを丸くねじりながら1つに束ねて保管しておいてください。

①花は別にとると、たたきぞめや押し花、色水遊びができます。

②種が実ったら茶色の実から種を取る。（ビニール袋に保管）

③くきやつるをリースのように丸くねじって束ねる。

④丸く束ねたものを日陰で干し、乾かす。

※鉢・受け皿・支柱・ペットボトルキャップ（黄色）は、今後も使用します。

鉢の中の土は取り除いてきれいに水洗いし、ご家庭で保管しておいてください。

※鉢・種・リース等、持参する日時は、2学期の通信や連絡帳でお知らせします。

※飾り付けは、2学期半ば～後半の生活科の学習で子どもたちが行います。

学校に持って来る際は、ビニール袋に入れ、名前を書いて持って来るようにしてください。

また、持ってくる日につきましては、連絡帳にてお知らせします。



別のつるで周りを巻いていきます。



持ち帰るもの	確認のポイント
絵の具道具	●絵の具の量が減っていないか・色はそろっているか、名前は消えていないか確かめる。 ●豆雑巾・ふきんを洗うとともに、パレット・水入れ・筆は、きれいになっているか確かめる。
鍵盤ハーモニカ	●吹き口用ホースとつば拭き用のふきん・柔らかい布は清潔にしておく。 ●音楽発表会で短い吹き口を使うので、使用できるか確かめる。
体操服・赤白帽子	●赤白帽子のゴム紐が伸びている場合は、付け替えをしておく。 ●名前が薄くなっていないか、サイズは合っているか確認する。
お道具箱	●クレヨン〈クレパス〉・クーピーの足りない色や減った色は、補充する。 ●スティックのり・水のりの中身が減っている場合は、買い換えておく。（栓は取り外しておく） ●夏休みの間に、全ての道具【はさみ・のり・クレヨン〈クレパス〉・クーピー（削り器・消しゴム）・コンテ・カスタネット（ゴム紐）】が揃っているか点検する。 ●全てのものの名前が、取れたり薄くなっていたりしないか、確認する。
シューズ	●1学期の間に、シューズがきつくなっている場合があるため、ご家庭でサイズを確認し、かかとを踏まずに履けるものを用意しておく。（かかたとに記名）

※すでに洗濯して持って来ている給食着は、学校に保管しておきます。当番後、持ち帰ったままの児童や最終週の給食当番で使用した児童は、2学期初めの月セットとして持たせてください。